

2015 建築学科 高口研究室 卒論参考テーマ

Lab : 55N705, 55S809 Web : <http://takaguchi.arch.waseda.ac.jp>
Tel : 03-5286-2494 E-Mail : takaguchi@waseda.jp

環境メディア学のキーワード

1. 建築および都市の省エネルギー対策、新エネルギー導入支援、防災・レジリエンス性向上、環境再生のまちづくり支援
2. 環境情報や建築物の設計プロセスを可視化「見せる化」するためのツール開発
3. 途上国における建築環境改善・省エネルギー対策支援
4. 建築と都市が抱える環境問題を、社会システムや経済性、合意形成やデザインプロセスといった観点からその関係性を紐解き、解決する道筋（トランジション）の方法論

《卒論参考テーマ 各テーマ1人》

高口研究室では、一つの技術や専門性を突きつめつつ、社会性や経済性評価も含め実用的な研究・評価を行っています。以下の参考テーマ以外にも、上記キーワードに該当する研究であれば、卒業論文として指導しますので、高口に直接相談してください。

A. 住宅環境研究班 (M2大滝・M2坂下・M2太田・M1角尾・小松)

1. 集合住宅の環境改善と省エネルギー (M2大滝)
2. 環境情報の可視「見せる化」(Behavior Control) (M2坂下)
3. 蒸暑アジアの生活改善とエネルギー消費抑制 (M2太田)

B. 都市緑地研究班 (D3木原(助手)・M2村本・M1伊原)

4. ヒートアイランド緩和に向けた「風の道」 (M1伊原)
5. 微気候・視環境からみた緑地計画評価 (M2村本)

C. 建築環境関連データベース研究班 (M1大沢)

6. 建築物のエネルギー消費・水消費量データベース (DECC)

D. 建築社会技術研究班 (M2鈴木・小川・M1村中・三好・浅野・丸山)

7. 既築建築物の環境性能向上施策とトランジションマネジメント (M2鈴木)
8. ハビタットシミュレーターの開発 (M1丸山)
9. 環境再生のまちづくり(熊野市、本庄市) (M2村中)
10. 建築物のリジリエンス評価手法 (M2小川)
11. サステイナブル建築の設計支援手法 (M2吉開)



■説明会・オープン研究室・面談日程

高口による個別相談(質問に答えます)

2月6日(金) 13:00~15:00 @55N705 高口研究室

2月12日(木) 13:00~15:00 @55N705 高口研究室

オープン研究室

2月6日(金)~13日(金) 13:00~16:00 @55N705

上記期間中13:00~14:00 @55N705にて修士学生が全体説明。それ以外は担当学生に直接連絡してください。

最終決定する面談(希望者が多ければ選考)は3月4日(水) 13:00~15:00 希望者は希望テーマ、興味ある内容、抱負等をまとめたA4/1枚の希望書を2月27日(金)までに高口(takaguchi@waseda.jp)まで送って下さい。